

才女・樋口一葉の文学センスを学ぶ…

一葉まつり句会



主催 台東川柳人連盟

補助 「さくらぎ」、文京川柳会
新堀阿部川柳会



2009年の川柳展示



2009年の句会風景

11月23日は、明治の女流作家・樋口一葉の命日です。東京の下町に生き、下町の生き様を描いた小説は、多くの人の心を打ってまいりました。台東区・文京区は、一葉ゆかりの地であり、地元文化の先達を偲び、川柳によって顕彰する一葉まつり句会を開催いたします。台東区立一葉記念館の展示で一葉を偲ぶ(投句締切後の選句時間に一葉記念館の通常展示もゆっくりと鑑賞いただけます)とともに、本年は、3グループの勉強会として位置づけ、各グループより楽評の選者を立て新しいセンスの選を期待、同地発祥の川柳で楽しむ一日です。今年の西の市は11月7日(一の西)、19日(二の西)で、句会当日は近くの鷲神社などにおいて下町の祭り気分を味わっていただけます。

日時：平成22年11月13日(土曜) 12時開場(昼食は各自でお済ませください)

会場：台東区立一葉記念館 研修室

台東区竜泉三・一八・一四(TEL:03-3873-0004)

都営バス(都08) 日暮里駅・錦糸町駅(東武浅草線経由)「竜泉」下車(徒歩3分)

地下鉄日比谷線・「三ノ輪」下車(徒歩10分)

台東区循環バス・めぐりん・「一葉記念館入口」下車(徒歩2分)

会費：2000円(入館料・茶菓、記念品、発表誌、小色紙込み。三才呈賞)

朗読：「十三夜」の一節 朗読ボランティア^{たび}手火の会 小杉美智子

記念句会：各課題2句吐

「竹」 文京川柳会会長 小林枇杷子 楽選

「くらべる」 台東川柳人連盟 木村 功 楽選

「別れ」 さくらぎ押上句会幹事長 牧内ヨシ江 楽選

「闇」 新堀阿部川柳会幹事長 内田 博柳 選

「こもる」 川柳さくらぎ主宰 尾藤 一泉 選

「濁る」 台東川柳人連盟会長 大川幸太郎 選

「つゝもり」 漫画川柳作家 木内 紫幽 選

席題：1題(2句吐) 当日発表

献句：一葉女史を偲ぶ一句をご用意ください(記名で投句します)

小色紙に各自染筆。

献句は11月20日から23日の「一葉まつり」に一葉記念館で展示されます。

締切：14時(開会・15時)

申込み：要事前申し込み 一葉まつり句会事務局

内田博柳(090-8961-3366) または各補助会長まで

主催 台東川柳人連盟

補助 川柳さくらぎ、新堀阿部川柳会、文京川柳会



たけくらべ草稿【樋口一葉記念館蔵】